児童に見られるつまずき

　分数の除法の意味を式や図を用いて説明することができない

つまずき解消に向けた指導のポイント

　立式の理由や計算の仕方を、面積図や数直線図、ことばの式を用いて表現する活動を通して、分数でわることについての理解を深めさせる

指導事例集ｐ．４５

１　学年・単元名　　第６学年　　分数÷分数（数と計算領域）

２　単元目標

　・分数を分数でわる計算の仕方を進んで考えようとする。　　　　　　　　　　（関心・意欲・態度）

・分数を分数でわる計算を筋道を立てて考えることができる。　　　　　　　　（数学的な考え方）

・分数を分数でわる計算ができる。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（技能）

・分数を分数でわる計算の意味を十分に理解している。　　　　　　　　　　　　　（知識・理解）

３　単元の内容

　**・除数が分数である場合の除法の意味と計算の仕方**

　・除数と商の大小関係

　・分数に関する計算のきまり

　・小数、整数の乗除混合計算を分数の乗法にまとめること

４　本時の学習目標①

分数÷分数の計算の意味を理解し、立式の根拠を説明することができる。

５　本時の展開①

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | 指導上の留意点**太字：つまずきに対する手立て** |
| つかむ | １　問題場面を把握し、課題をつかむ。・既習事項を振り返る7/8㎡のかべをぬるのにペンキを2ｄＬ使いました。このペンキ１dＬで何㎡ぬれますか。・本時の課題を知る。3/5㎡のかべをぬるのに、ペンキを1/3dＬ使いました。このペンキ１dＬで何㎡ぬれますか。1/3dLでぬれるペンキで、1dLでは何㎡ぬれるかを求める式を考えよう | ・分数÷整数の問題を提示し、わり算の式になるわけを、図を用いて説明させる。・ペンキ１dLでぬれる面積の求め方をことばの式で　表す。参考：ノート１・分数÷分数の問題を提示し、問題の相違点を明確にすることにより、課題へ意識づける。 |
| 考える | ２　自分で問題を解く。・立式する。 | ・問題内容を把握し、式をノートに書かせる。**・立式ができない児童には、言葉の式をもとに考えさせる。****・なぜ**$\frac{3}{5}$**÷**$\frac{1}{3}$**になるのかを数直線図、関係図等を使って考えさせる。**参考：ノート２ |
| 話し合う | ３　自分の考えを説明する。・ペアで数直線図、関係図等を使って自分たちの考えを話し合う。・全体で話し合う。 | ・ペアで考えを話し合い交流させる。**・関係図を用いて、ペンキの量とぬれる壁の量が同じ割合（1/3）になっていることに気付かせる。****・１dLあたりでぬれる面積を求めるのだから、1/3でわることになり、除数が分数になっても同じであることを確認する。** |
| 確かめる | ４　学習のふり返りをする。 | ・本時の感想を書く。・次時の学習について知らせる。 |

５　本時の学習目標②

面積図などを使って分数÷分数の計算の仕方を考えることができる。

６　本時の展開②

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | 指導上の留意点**太字：つまずきに対する手立て** |
| つかむ | １　前時の学習を振り返り、本時の課題を知る。$\frac{３}{５}$**÷**$\frac{１}{３}$**の計算の仕方を考えよう** | ・前時は除数が分数になっても、整数の場合と同じように立式できたことを思い出させる。・分数をかける計算の学習で用いた面積図や計算のきまりを思い出させる。 |
| 考える | ２　自分で問題を解く。・面積図、数直線図、わり算のきまり等を使って考える。 | ・**困っている児童には、面積図の下にある数字に着目させ、１dLでぬれる面積は**$\frac{1}{3}$**dLでぬれる面積の何倍になっているかを考えさせる。**参考：ノート３・４ |
| 話し合う | ３　自分の考えを説明する。・ペアで数直線図、関係図、わり算のきまり等を使って自分たちの考えを話し合う。・全体で話し合う。 | ・ペアで考えを話し合い交流させる。**・全体で話し合い、面積図と数直線図を比較させ、****どちらも1ｄＬを求めるために3/5を３倍していることを確認する。**・わられる数とわる数に３をかけても答えは同じというきまりを使ったら$\frac{９}{５}$÷１になることから、$\frac{３}{５}$×3になることをとらえさせる。 |
| 確かめる | ４　類題を解く。学習のふり返りをする。 | ・答えだけでなく、図などを用いて考え方も書くようにさせる。・本時の学習の感想を書く。 |